

## 第27回コミッションにおける黒川次官ステイトメント

議長，ありがとうございます。

はじめに，第27回犯罪予防・刑事司法コミッションにおける本セッションの議長に選任されましたことを心からお喜び申し上げたいと思います。我が国の代表団による全面的な支援と協力をお約束いたします。

また，本会議の準備に尽力された事務局の皆様にも感謝申し上げます。

議長

日本で開催される第14回 कांग्रेसについて申し上げます。

कांग्रेसは，5年に1度開催されていますが，60年以上にわたり，犯罪予防及び刑事司法の分野において，最大規模であり，かつ最も多様性を持つ国連会議です。

従前のコミッションで決定されたとおり，第14回 कांग्रेसの全体テーマは，「犯罪防止，刑事司法及び法の支配の推進：2030年アジェンダの達成に向けて」となっております。

会場については，昨年8月，我が国において，第14回 कांग्रेस

スを京都で開催する旨決定いたしました。

京都はかつての日本の首都であり，また主要な観光名所です。しかし，1970年に第4回コンGRESが開催された都市でもあります。我が国がコンGRESを開催するのは今回が2度目であり，そのような歴史的な都市でコンGRESを開催するのは私たちにとって大きな喜びです。

本セッションにおいて，第14回コンGRESの開催地を公式に承認し，正式な日程を決定することとなっております。

今朝の全体会合のセッションの直後に，我が国はM3ルームでコンGRESの準備状況に関するサイドイベントを行うことを予定しています。そこで皆さんとお会いできることを楽しみにしておりますし，2020年に京都で皆さんを歓迎したいと思います。

議長

第14回コンGRESの全体テーマは，持続可能な開発目標，すなわちSDGsと密接に関連するものです。この点に関し，我が国は，タイ政府及びUNODCによって共同開催された持続可能な開発，犯罪防止及び平和社会についての会議を例とする加盟国の取組を歓迎いたします。

SDGsを達成するため、我が国は、政府だけでなく、その他の関係者によって、数多くの幅広い施策を講じてきました。

昨年12月、我が国の政府は、8つの優先分野を定めた「SDGsアクションプラン2018」をとりまとめました。

これらの分野のうちの1つに、「平和と安全・安心な社会の実現」があります。この分野は、持続可能な開発の根幹であるゴール16に対応しているものです。この点に関し、我が国は、法遵守の文化の醸成により、法の支配を社会全体に浸透させることの重要性を強調したいと思います。

議長

2020年は、SDGsの採択から5年を迎え、また目標とされた2030年まであと10年という節目の年です。

第14回 कांग्रेसは、この5年間に行われた歩みを振り返り、次の10年の課題を明らかにする良い機会になると考えております。

さらには、2020年 कांग्रेसの先を見据えて若者を関与させ、共通目標の達成に向けて若者と協働する方策を模索することが重要です。

私たちは、第14回 कांग्रेसがその良い機会にもなると強く信

じており、UNODCと緊密に連携しながら、ユースフォーラムを開催することを決定しました。

我が国は、次回のコンGRESを成功裡に終えるため、あらゆる努力をし続けていく所存です。

ご静聴ありがとうございました。